



学校教育目標
・よく遊ぶ子・よく学ぶ子・助け合う子

毎日更新中

令和6年12月2日 第8号
児童数668名 TEL 048 (991) 2238
ホームページ<https://ta.fureai-cloud.jp/matsubushi-e/>



いつも、みんなを
応援しています！

応援が生み出す不思議なチカラ！

～応援の心理的効果～

校長 竹 森 努

今年は11月12日（火）に校内持久走大会が行われました。

- 持久走大会を行う目的は、①運動への興味・関心を高める。
②健康増進と体力向上を図る。
③全力を尽くすことを通して、粘り強くやりぬく気力を育成する。
④互いに励ましあい、運動する楽しさを味わわせる。

私が特に、今年の持久走大会で実感したのは、上記の目的の「④互いに励ましあい」この部分です。昨年の持久走大会でも感じたことなのですが、今年はまた一段と強く感じました。

「松伏小学校の子供たちや保護者の方の応援がすごい！」

がんばっている子に対して、熱い熱い声援。がんばり甲斐のある
すごい応援 でした。
応援の心理的効果には、以下のようなものがあると感じています。

- ア 周りから応援されると、自分に対する期待が感じられ、より一層、力を発揮しようというモチベーションが高まる。
イ 他人の前で行動することで、緊張感が増し、集中力が高まる。そして、その子の潜在能力が最大限に引き出される。



たくさんの保護者の方の応援が力になりました。

保護者の方も、自分のお子さんでなくても、「がんばれー！」と声をかけてくださり、温かい応援の拍手をくださいました。見学の子供たちも「イケー！」「もう少しだ！」などと大きな声で応援し、時々黄色い歓声を交えながら、大声で応援していました。子供たちの応援も、声一つになって、時には応援の一体感を持ちながら声出しをしていました。

応援されると、へとへとであるにもかかわらず、最後の力をふり絞り、ラストスパートで走れる子がたくさんいました。本当に応援の力は不思議です。応援がないと、きっと、その力はないと思います。

持久走に限らず、**応援や励ましの言葉は、「具体的な言葉」である方が効果的です。**「がんばれ！」よりも「あと1点取ろう！」と声をかける方が、子供に具体的な行動を促し、目標に集中させることができます。具体的な応援である方が直接本人に届き、ポジティブな影響を与えることができます。生活の中で、ぜひお子さんをたくさん応援し、励ましてあげてください。**時には、声だけではなく、お手紙という「応援メッセージ」も効果があるかもしれません。**私も小学生のころ「大丈夫！竹森君ならできるよ！」と担任の先生に励まされた言葉は、この歳になっても、今でも覚えています。

なんでも校長室！（校長が直接読ませていただきます）

右のQRコードからフォームに入り、「学校へのご要望やご意見」等をお寄せください。お待ちしております。



12月の生活目標 物を大切にしましょう。

毎月1日は、「SNS 振り返りの日」です。
SNS の正しい利用のしかたについて、ぜひご家庭で話題にしてください。

笑顔と元気いっぱいの松伏小の子供たちの様子

※学校ホームページにて、詳しい様子をご覧ください。

1年・ひまわり：さつまいもの収穫祭

ボランティアの皆様にご協力いただき、収穫体験をしました。自分たちで育てたさつまいもを、それぞれの教室で、おいしくいただきました。ありがとうございました。



4・5年生：町内音楽会

田園ホールエローラで、町内音楽会が行われました。松伏小の代表として、4年3組と5年2組が素敵な歌声をホールいっぱいに響かせてきました。



全学年：持久走大会

さわやかな秋晴れの中、持久走大会を行いました。最後まで一生懸命走りきる姿に感動しました。温かい声援をありがとうございました。



2年：校外学習

まつぶし緑の丘公園に、歩いて校外学習に行きました。グループの友達とオリエンテーリングをして楽しみました。たくさん遊んだ後、お弁当をとておいしそうに食べていました。



6年：修学旅行

10月29日～30日にかけて、鎌倉・江の島方面に修学旅行に行ってきました。友達と協力して行った様々な活動を通して、貴重な学びを経験し、たくさんの思い出をつくることができました。



保護者の皆様へ再度、どうか、お願いです。…お店も学校も大変困っています。

近隣の商業施設「いなげや等」「セブンイレブン」「J.A」への無断駐車は、迷惑行為となりますので、絶対におやめください。来校時には、必ず自転車が徒歩でお願いいたします。※無断駐車と思われる方には職員から声をかけさせていただくこともあります。また、警察に通報させていただくこともあります。